

あけましておめ

2013・年頭

新 年明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年をお迎えるの事と思います。

昨年は我国でも様々な大きな問題が表面化をしてきました。

尖閣諸島などの外交、そして国内ではTPPや税と社会保障の一体改革、低迷する景気など、私達に身近に関わるものです。

昨年12月の総選挙では、それらが争点の一つとしてまた、3年半に及ぶ民主党政権への評価が問われた選挙になりました。結果、自民・公明の連立政権が成立したわけですが、要望・陳情などは今まで同様、政権与党だけでなく各党、各党派へ議会として、また、各議員がそれぞれの繋がりの中で取り組んで参ります。

昨年、議員研修の折、町民に好評を得ているコミュニティバス事業を運行している当別町を視察しました。同じような時間帯に同じような路線を運行して

いた町のバスと民間バスを一元化したものです。この視察には町からも循環バスやスクールバス、福祉バスなどの担当者が同行して一緒に勉強をして来ました。

バス事業には色々な取り組み方があり、わが町に合う運行の仕方を考えなくてはなりません。現在の状況は見直しが必要であることは町としても認めているところで、庁内にプロジェクトチームを設置して検討をしています。議員と町民の皆さんとの懇談会においてもご意見を頂いており、議会として利用者や自治会の方などとバス事業についての意見交換会の場を持ちたいと思っています。

洞爺湖観光は一昨年よりは上向いたものの、目標の60万人の宿泊数は無理なようで、低空飛行が続いています。景観はどこにも負けないものですが、そこに地場産品の食を生かす取り組みが始っています。地元の人自慢できる料理を、味を期待し

町民こそつて応援をして行きたいものです。

2000年の有珠山から13年目になるところですが、一昨年は津波災害があり、昨年は台風並みの暴風雪で停電が起り、また、この地域には少なかった雷注意報や竜巻警報が出されることも度々あり、いつでもどこでも起こりえるのが災害だと感じるところです。そのような中、昨年4月に友好都市の三豊市と6月には姉妹都市の箱根町と大規模災害時の相互応援協定を締結したことは大変に心強い限りです。

来年は箱根町と姉妹都市提携をして50年になります。議会として色々な面で、先進地であります箱根町を訪問し交流の輪を広げながら研修をして来たいと思っております。

本年も議会報告会・議会懇談会を実施してまいります。多くの町民の皆さんの参加をお願い致します。皆さんから頂いたご意見、ご要望は、議会としてしっかりと町政に反映して参りたいと思っております。本年も議会に對しまして変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

この1年が平穏であり、皆様にとつて良い年であります様、ご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

町民皆さんの声を

町政に反映する

町議会をめざして



洞爺湖町議会議長

千葉

薫